

消費者と提携し地域農業を守る

下郷農協



2016

6 No. 658

June



山あいのさと「下郷」

風薫る田植えシーズン真っ盛り

熊本・大分で大規模地震

自然の怖さ、あらためて実感

継続支援で恩返し

代表理事組合長 矢崎 和廣



熊本で最大震度7の地震が発生

4月14日午後9時26分、熊本地方を震源とするマグニチュード6.5の地震（前震）が発生し、最大震度7を観測。そして28時間後の16日午前1時25分、同じく熊本地方を震源とするマグニチュード7.3の地震（本震）が発生し、再び最大震度7を観測しました。

今回の災害は、地震発生から時間が経つにつれ被害が収束に向かうのではなく、更に拡大する異例の事態となりました。その後も震度4以上が104回、震度1以上になると1,350回に亘ります。平均でも毎日50回の地震が発

生している事になります。

5月10日現在で死亡・行方不明者は65名を超え、被災による避難者は1万2千人に上り、住宅被害もおよそ7万棟に上ります。水道・ガス・電気、住宅や交通機関などのインフラへの被害は、暮らしと経済に大きな困難をもたらしています。

あらためて熊本・大分地震によりお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

下郷農協として出来る事

下郷農協は、熊本の被災地に4月15日から5月23日の間、計10回の被災地支援を行っています。

2012年7月の二度にわたる九州北部豪雨で被災した際に多くの支援を受けた経緯があり、「その恩返しをしたい」との想いも重なり、熊本地震被災地の生産者や消費者等に支援を続けています。

4月14日夜の震災では、翌日、農協商品や飲料水などを熊本へ直接届けました。

続く16日の本震では、下郷農協管内にも落石による通行止めや水道水の濁りなど一部被害があったものの、幸いにも家屋への被害報告はありませんでした。

そのため19日と22日に行政や関係団体と連絡を取りながら、小国町や熊本市内の消費者団体などにタンクローリー車で給水活動を行いました。

また、福岡に本部を置く生協組織や全国の農民組織と協力し、農協商品のほか、ブルーシート・介護用おむつを届けました。

そして、26日には、「長い事風呂に入っていないのでお風呂に入れてあげたい」というボランティアの要望を受け、松本参事の発案により、保冷車の荷台に浴槽やシャワーを設置、お湯を入れたローリー車で被災地に向き入浴支援が始まりました。

これには涙を流して喜ばれるお年寄りの方も居て、続けてあげたいと今日の支援に至っています。

今後も関係団体と連携し、できる限り被災者の声にこたえる支援を継続していきたいと考えています。

自然の脅威、農業生産にも打撃

今回の地震は、熊本、そして地元大分県という事もあり、一層の自然の脅威を感じざるを得ない状況となっています。

東日本大震災、九州北部豪雨、昨年の関東豪雨による茨城県鬼怒川の氾濫。そして今回の熊本・大分地震等々、いつ、何処で、何が起きてもおかしくない日本の環境となつていると感じ、被災した者としても、もう発生してほしくない気持ちで一杯になります。

『協同』が今再考される時

私たちの暮らしは厳しくなる一方である上に、災害などにより一層厳しさと不安が高まります。

そのような中、政府は戦争法やTPP、消費税10%へのアップなど生活への不安が増すばかりか、所得や生活の格差も進んでいます。

そんな時だからこそ「命を大切に、健康で人間らしく生きる」事に社会の関心を向けて行き、「協同の原点を求めて」共に生きていく事を真剣に考える時期が来ているように感じます。

「防災学習」など楽しくためになる活動を

2015年度女性部総会開催

下郷農協女性部は、4月23日に2015年度総会を開きました。

はじめに矢崎組合長と三上英範中津市議会議員より来賓のあいさつがありました。

次に活動のまとめの中で、三上部長より「一年間皆さんの協力で計画以上の活動ができたと思う。これからも

楽しくためになる活動を通して部員の拡大や、農協への提言など積極的に行っていきたい。」との報告がありました。続いて活動計画の中では「防災の学習会」「廃油を使った石けん作り」をしたなど、積極的な意見が出され、年間の行事予定に組み込むことが決まりました。最後に熊本、大分への震災救援募金を

女性部として行うことを決めて総会を終了しました。

女性部では毎月の共同購入の取り組みや、楽しくためになる活動を行っています。

農協組合員でなくても入れますので、ぜひ一緒にしませんか。皆様のご参加をお待ちしています。



「今年も一年間よろしくお願ひします」と役員があいさつ

こんにちは！ デイケア元気村です

今回は皆さんで行っているリハビリの紹介をしたいと思ひます。午前中は個別でリハビリを行っています。午後からは集団リハビリを行っています。

最初はリズム体操。一週間ごとに曲を替え、音楽に合わせて



を動かします。写真(右)を撮った時は『大井追っかけ音次郎』でした。ラジオ体操や日替わりで脳トレ、体操も行っています。体操の後は、レクリエーションを行います。これも一週間ごとに替わります。写真(左)はボーリングをしています。皆さん競争になるといつも以上の力がでる様です。笑顔も多く、皆さん一緒に楽しめる時間です。このように集団リハビリでは、大勢で体を動かし、リハビリを楽しく行っています。

休日当番医のお知らせ

☆ 6月26日(日)
9:00~17:00

お問い合わせ
下郷診療所 ☎ 56-2361



すべての畜産物に感謝を込めて

鎌城地区で家畜農家が畜魂祭

4月24日、鎌城地区の畜魂碑前で、家畜生産者や関係者が集まり畜魂祭が行われました。

鎌城地区に乳牛が導入されて61年、人々が動物性タンパク質を摂取するために家畜を増畜して食えますが、畜産業に携わる人々が御霊に感謝するとともに、飼育での出産事故や家畜伝染病等が起らないように祈願する式典として、鎌城酪農部が昭和57年から始め、関係者に呼びかけて毎年この日に行われています。

式典では、今年の代表を務める脇坂和義さんが「畜魂碑の裏には、岡山から5頭と地元から1頭の乳牛を導入し7戸の酪農家が飼育を始めた事や、昭和57年当時、乳牛540頭、和牛113頭、豚600頭、鶏1,500羽を飼育していた事が記されています。

現在の畜産環境も厳しいですが、これからも安心・安全な農畜産物を求



畜魂碑にお清めをする生産者

める消費者に交流を通じて、生産現場への理解も深めてもらえるように取り組みましょう。」とあいさつ、続いて来賓として下郷農協越尾理事部長があいさつ、出席者全員で黙とうをし、役員が畜魂碑の乳牛像に新しい紅白のタツ（頭絡）を着けた後、お清めをして畜魂祭を終了しました。（神谷）

人種、民族、性別を超えて

人権ア・ラ・カルト

—みんなで考える人権—

1 人権の大切さ

(1) 人権とは

人権とは、私たちが人間らしく生きるための権利で、人種や民族、性別などの違いにかかわらず、すべての人に共通して備わっている権利です。

第二次世界大戦の反省から、人権の重要性は国際的に高まりました。1948（昭和23）年12月10日、国際連合（国連）は世界人権宣言を採択しました。この宣言は、すべての人間が人間として尊重され、自由であり、平等であり、差別されてはならないとしたい、人権を国際社会の共通の基本的ルールとしています。この宣言を実現するために拘束力を持つ条約として「国際人権規約」や「子どもの権利条約」などが定められています。

日本国憲法でも人権に関して世界人権宣言とほとんど同じ内容を定めています。

しかし、ともしれば私たちは「人権はややこしい、むずかしいもの」と思いがちです。そのため、日常生活で、人権について意識したり考えたりすることをついつい避けてはいないでしょうか。

私たちの日常生活には、家庭・地域・職場・学校などがあり、それぞれの場面に応じた価値判断があります。その中で、最優先される基本ルールとして、誰もが人権を意識するようになれば、人権が私たちの日常生活の中に「文化」として定着していくのではないのでしょうか。

明治10年の下郷をも巻き込んだ大規模な「百姓一揆」

その三

(2) 明治八・九年の早魃

『院内町誌』は、「宇佐一帯では、明治八年は七月七日より八月二九日まで五四日間、翌九年は九月一三日まで六一日間の日照りが続いた。被害大きく、

生活は窮迫した。時の大分県権令香川真一は宇佐下毛両郡の実地視察をして「頻年之衰微現今困弊之極度ニ及ヒ、炊烟莫家屋頽潰、其最も甚シキモノハ家に床ナク、土床ニ座臥シ、或ハ土納屋ニ蝸居シテワヅカニ雨露ヲ防キ、炊具及ヒ破損之農具両三ノ外絶テ、家具ヲ有スルヲ不観」と、あの「貧窮問答歌」を思い起こさせるような村況報告をし、大蔵大輔松方正義宛てに次の上申をした。これまでのいきさつと干損による生活の窮迫が実によく記されている」として『早損二付地券税金ノ内拝借之義ニ付上申』を掲載している。「右者當懸管内豊後国東郡、速見郡並豊前国宇佐郡、下

毛郡村々の儀 昨九年非常ノ早魃ニ付(中略) 田面亀背ノ如ク 稲□枯槁シ一村ノ内悉皆無ニ属シ又ハ五・六歩ヨリ七・八歩通早損ヲ請ケ候場所不少」(抜粋して掲載。但し、この「上申書」は非常に重要な意味をもっているので、後に詳しく紹介する)。

以上の史料により、国東郡、速見郡、宇佐郡、下毛郡は、早魃による甚大な被害を受けていたことが明らかになったといえます。「県北大一揆」の背景には、地租改正や深刻な早魃があったことは間違いないようです。なお、少し脱線しますが前述の「貧窮問答歌」が気になり調べてみました。『万葉集』にある山上憶良(奈良時代初期の歌人)作で「貧しい者とそれよりもさらに貧しい者とが、貧乏生活を問答の形で述べ合ったもの。そこに示された貧窮の様相は写実的で、班田制下の農民の姿を余すところなく伝えている」とされています。

(3) 西南戦争

明治6年、征韓論争に敗れ参議(明治政府の役職。集団制の政府首班として位置づけられる)を辞した西郷隆盛は、鹿児島(薩摩)に帰郷し、桐野利秋や篠原国幹らとともに私学校を組織して県政に大きな発言力を持ち、県令の大山綱良もそれに同調。政府とは全く異なった政策を進め、鹿児島は日本国になって一独立国を形成するかのようになっていったようです。

こうした鹿児島動きを明治政府は恐れ、明治九年(一八七六)十二月、鹿児島出身の二十数人の警官を帰省させて情勢を探らせました(彼等は西郷暗殺の密命を帯びていたとの説もある)。翌十年(一八七七)一月、陸軍省は鹿児島にあった兵器や弾薬の一部を汽船で大阪に運びます。こうした政府の動きに私学校側は反発を強め、同月末、鹿児島にある火薬庫や海軍の造船所を襲撃し、兵器や弾薬を奪い取ります。これは若者たちが政府の挑発に乗せられて暴発したものだと思われのですが、これを機に西郷隆盛や桐野利秋は二月十五日、南国には珍しく大雪の中、政府に尋問の節あり“

として約一万三千の兵を率いて出陣するのです。

こうして県北大一揆が勃発する約45日前の明治十年二月十五日、日本最後の内乱”といわれる「西南戦争」が起り、これに呼応していよいよ「増田宗太郎・中津隊」も動き出します。ところで『鹿児島大学リポジトリ(紀要)』は、西郷隆盛の再評価として福沢諭吉の『丁丑公論』を引用して次のように述べています。「福沢は、政府に媚びる論者の多いなかで西郷隆盛を高く評価している」「福沢諭吉は明治十年西南戦争の鎮定後“丁丑公論”で政府の専制を放頓すれば際限あることなし、これを防ぐ術は、抵抗する一法あるのみと力説した。その抵抗の精神は、西南戦争に起ち上がった西郷であると書いた”というものです。

「征韓論」(武力をもって朝鮮を開国しようとする主張)や「(西南戦争に)起つ」という西郷隆盛の意図はどこにあったのか、読みづらく様々な説が今でも飛び交っているようです。

こんにやく作り・山菜狩り体験 産直土の会や産直の会が産地交流会

4月24日に消費者組織の「産直土の会」会員、5月1日に「下郷有機農業産直の会」会員がそれぞれ、こんにやく作り体験・黒豚見学・山菜狩りで産地交流しました。

こんにやくを作る工程を農産・惣菜加工部長が説明しながら、参加者がこんにやくを作っていました。

昼食をとり、午後からは耶馬溪黒豚生産者の石川さんの豚舎を見学しました。

石川さんから黒豚について詳しく説明してもらい、最後は山

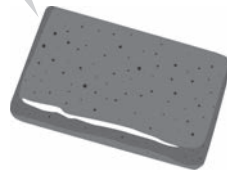


黒豚を見学する「産直土の会」の参加者

菜狩りをしました。

参加した方から「こんにやくは市販のものとは違い真心と愛情がこもっている。石川さんの黒豚も愛情いっぱい育てられている。生産地に出かけて直に現場を見て、生産者や職員の皆さまと交流ができてとてもよい体験でした。」と感想を頂きました。

愛情いっぱいの
手作りこんにやく
に挑戦



こんにやく作りに挑戦する「産直の会」の参加者

商品企画や宣伝など農協産直に提案 大地の会久留米班責任者会議

5月15日（日）えーるピア久留米にて産直大地の会久留米・班責任者会議が開かれました。

当日は会員12名、農協より指導販売部長・黒豚生産者の石川さん・企画部主任が参加しました。

農協より主に畜産物生産の状況について説明、耶馬溪黒豚生産者の石川さんが黒豚飼育内容について話されました。

会員さんから「価格が上がり家計を圧迫しているが農協商品は安心できるので頼りにしている。」「ガラスープとお味噌と野菜などで鍋セットを企画したらどうか」「産直会員にいろいろなレシピを募集し、農協商品

と一緒に宣伝したらどうか」など多くのご意見を頂きました。会議の中で「肉みそ」のレシピを教えていただきましたので紹介します。

「肉みそ」のレシピ

材料

- 黒豚こま切れ……………100g
- 合わせ味噌……………100g
- 酒……………少々
- にんにく・生姜……………大さじ2
- オリーブオイル……………少々

作り方

黒豚こま切れは1cmぐらいに切る。酒・にんにく・生姜を混ぜる。フライパンにオリーブオイルをひき、お肉をカリカリになるまで炒める。次に合わせ味噌を入れて弱火で炒める。

これで出来上がり!!ごはんのせたり、レタスに巻いたり、トーストにしたりいろいろ楽しめます。1週間をめどにお召し上がりください。



イベント参加

5月7日(土)にグリーンコープ高城店の感謝祭に参加しました。

農協からは「ソフトクリーム・野菜」を販売し、お天気も良くソフトクリームがよく売れました。ソフトクリームを食べたお客様からは「おいしい〜」と、とても好評でした。



店舗紹介

5月10日にリニューアルオープンしました
日田市民生活協同組合新治店さま。

下郷農協コーナーがあり、乳製品をはじめ豆腐・味噌などを販売しています。その他にも今回のリニューアル後から小麦粉・きな粉・冷凍品の取り扱いも増えました。店長の江口さんは「人気商品はカフェオーレ!!下郷農協の商品を目立つように販売しています。」と話してくれました。オーガニック商品の品揃えも充実しています。

農協からの配達は毎週月・水・金曜日です。

住 所 〒877-0072 日田市新治町463番地

T E L 0973-24-6411

営業時間 9:30~22:00

定休日 第1・3 日曜日



材 料 (2人分)

タイの切り身……………2切れ	ケーパー……………小さじ1
アサリ……………6粒	レモン……………1/2個
セロリ……………1/2本	白ワイン……………大さじ4
ピーマン……………2個	E Vオリーブ油……………大さじ2
エリンギ……………1本	塩・こしょう……………適量
ミニトマト……………6個	

作 り 方

- (1)タイは塩、ワイン少々を振っておく。アサリは砂出し後、よく洗っておく。
- (2)セロリは筋を除き、大きめのざく切り。ピーマンは縦4等分。エリンギは薄切り。ミニトマトは半分に切る。
- (3)30cm×40cmのオープンペーパーの中央より手前にタイを置き、その上に(2)の野菜とアサリを載せる。
- (4)塩、こしょう、ケーパー、白ワイン大さじ2、E Vオリーブ油大さじ1を加える。
- (5)ペーパーを向こうから手前に折り、2枚を合わせて数度しっかりと折り、左右も折り込みながら密封する。
- (6)オーブンを220度に温め、(5)を入れ10~12分ほど焼く。
- (7)器に載せてペーパーを開き、レモンを搾っていただく。

Point

オープンペーパーでうま味や香りを閉じ込め、開けた瞬間に広がる香りも絶品な一皿です。
中は密封されるのでお魚はふんわり柔らかかに仕上がります。鍋いらずで後片付けも楽ちんなクイック料理。おいしいスープもパンなどに付けて忘れずにお召し上がりください。

新鮮食材



楽 クッキング

料理研究家○波多野充子



野菜とタイの 紙包み焼き

1食当たり
約276kcal

熊本被災地を継続支援／九州北部豪雨支援の恩返し

下郷農協では、熊本地震の被災地に4月15日からこれまで、のべ10回の被災地支援を行っています。（5月23日現在）

2012年7月の二度にわたる九州北部豪雨で被災した際に全国から物心両面での温かい支援や励ましを受けた経緯もあり、その恩返しの気持ちも込めて熊本地震の被災地に支援を続けていきます。

4月14日に発生した地震の翌日には、飲料水・レトルトの卵雑炊・おからクッキーなどを熊本へ直接届けました。
 続く16日の本震では、JA下郷農協管内にも落石による通行止めや水道水の濁りなど一部被害がありました。また、家屋への被害はありませんでした。そのため19日と22日には小国町や熊本市内の消費者団体などにタンクローリー車で給水活動を実施、また、福岡に本部を置く生協組織や全国の農民組織と協力し、お米・即席スープ等のほか、ブ

被災者の声に応え お風呂提供

ルーシート・介護用おむつを届けました。

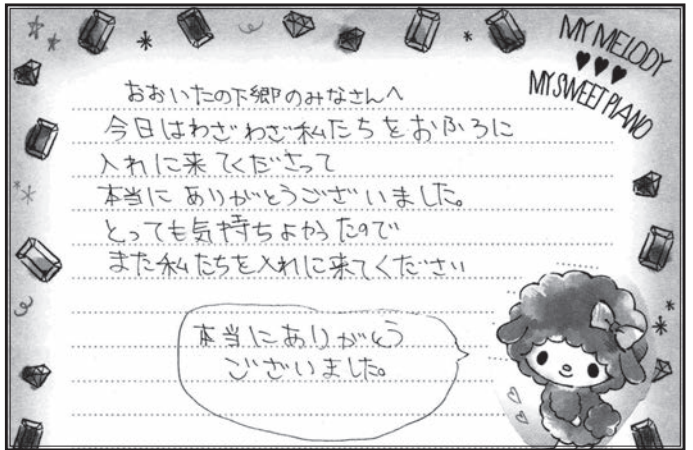
被災地でボランティア活動する人から「お風呂に入れてあげたい」という要望を受け、農協

保冷車の荷台に浴槽やシャワースペース等を設置、26日にお湯を入れたローリー車と2台で被災地へ向かい入浴支援を現在も行い続けています。

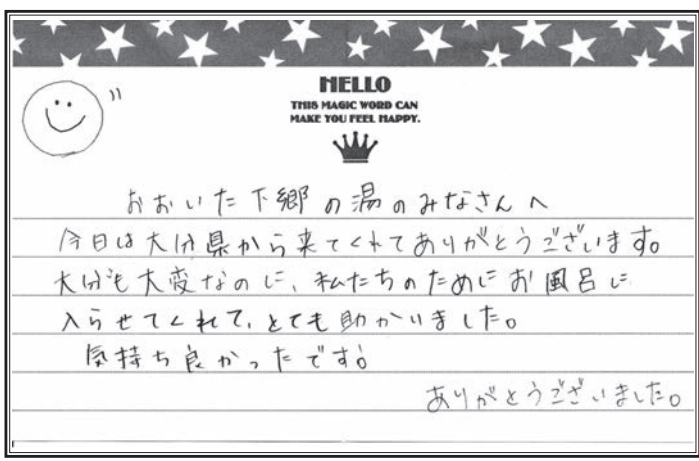
利用された方々は、「5日ぶりのお風呂で気持ちよかったです。」「今日はわざわざ大分から来てお風呂に入れてくれてありがとうございます」と、たくさんのご感想の声を頂きました。

支援の対応にあたった松本聡雄参事は、「東日本大震災の支援も行ってきたが、継続した支援とはならなかった。今回は隣県での災害なので、関係団体と連携し、

できる限り被災者の声に応える支援を継続していきたいし、4年前の豪雨被害で支援してもらった恩返しに少しでもなれば」と話していました。



被災者（子どもさん）よりお礼の手紙が届きましたのでご紹介させていただきます。



被災者の声を聞く農協職員（熊本県益城郡）

理事会だより

4月27日、2016年度第1回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします。

報告事項：①会計実地検査結果概要について

②地震被災地への対応について

③その他

第一号議案：3月決算承認の件について

第二号議案：定款の一部変更について

第三号議案：2016年度余裕金運用について

第四号議案：2016年度信用供与等の最高限度額について

第五号議案：理事に対する貸付について

第六号議案：貸付金の一部償却について

・報告事項の会計実地検査結果概要については、4月4～5日に農林水産検査第3課による会計実地検査が行われ、当農協が事業主体の「平成26年度酪農生産基盤回復支援事業」について検査を受けたことが報告されました。

地震被災地への対応については、熊本県内取引先への被災見舞いやローリー車での給水支援・支援物資の発送、消費者団体と連携した入浴支援を実施、今後も可能な範囲で支援を継続する旨報告されました。

・第一号議案の3月決算承認の件については、戻入益計上後の数値として、事業利益8,363千円の計画に対し12,757千円で4,394千円の達成となりました。事業利益は計画対比で、収益部門のうち戻入益含の貸付18,377千円・購買7,294千円、葬儀634千円等が達成、11,448千円利益計上の牛乳5,358千円、食肉5,042千円、惣菜3,412千円、診療所1,939千円、農産1,616千円・販売637千円等が未達成となりました。（監事監査前の決算数値）

・第二号議案の定款の一部変更については、農業協同組合法等の一部を改正する等の法律の施行に伴い、定款の一部変更を理事会に付議、主な変更内容は農業倉庫業法の廃止に伴う変更や専属利用契約に係る規定の削除、組織変更等の規定の追加、理事等の自己契約等に係る手続きの整備等です。

・その他の事項として、JA大分県大会の議案決定に伴う平成30年度までの自己改革行程表、3月度集落常会組合員意見の回答等が理事会に示されました。

TV取材

4月9日（土）にNHKフカナビ！オオイタ「めまぐるしく変貌をとげる大分の“今”」山里に東日本大震災以降、若者が次々に移り住んでいる理由を深く掘り下げて指針をしめす番組の取材が購買ふれあいの店等で行われました。移住してきて野菜組合員でもある中田充昭さんが下郷農協の店舗内で商品を紹介してくれました。

地震の関係で延期されていましたが、5月20日（金）19：30～19：58 大分県内向けに放送されました。



第68回下郷農協通常総会 開催のお知らせ

と き 2016年6月26日(日)
13時30分～

ところ 下郷小学校体育館

※万障繰り合わせの上、
ご出席をお願い致します。



読者プレゼント

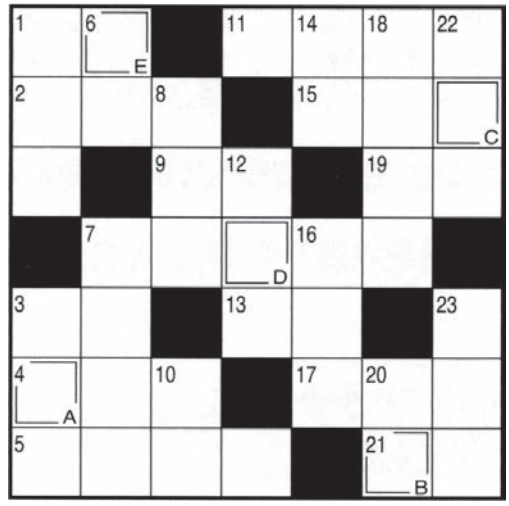
パズル?

頭の体操



Q 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

- タテのカギ
- 1 風呂場の中の体を沈める所。浴槽ともいいます
 - 3 東大寺の大仏の頭には492個あったといわれています
 - 6 仏壇の前で鳴らします
 - 7 グリーンピースは青——のこと
 - 8 ランキングのトップ
 - 10 釣り糸の途中に付けます
 - 12 左右反対に映ります
 - 14 真実ではありません
 - 16 甲羅があり、キュウリが好きな妖怪
 - 18 キャベツの名産地、孀恋——
 - 20 ジャムの瓶の——が固くて開かない
 - 22 塗り物に塗ってある物
 - 23 田んぼでゴゴゴ鳴きます



- ヨコのカギ
- 1 テッポウ、クルマ、ヤマといえば何の花?
 - 2 分数の棒の上部に書きます
 - 3 1467年に起きた応仁の——
 - 4 車は車道、人はここを通ります
 - 5 自宅から職場へ向かうこと
 - 7 スクリーンが複数ある所もあります
 - 9 雑巾やモップで掃除します
 - 11 飛行機が離着陸する施設。エアポート
 - 13 植物が作る甘い液
 - 15 韓国の首都
 - 17 アイスcreamや果物を盛り付けて作るデザート
 - 19 1年で一番昼が長い日
 - 21 漬物や酒を詰めます

クイズの正解者の中から抽選で二名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるってご応募ください。
応募締切は二〇一六年六月二十日(必着)です。
① クイズのこたえ [A][B][C][D][E]
② 住所・氏名・電話番号
③ 下郷農協へのご意見ご要望など
以上をご記入の上、ハガキの方は〒八七一一〇四三一
大分県中津市耶馬溪町大字大島二一五-四
下郷農協 企画部 宛
Faxの方は〇九七九-五六一二八八九
*個人情報是他社への開示は一切しません。当選者のみ紙面で公表させていただきます。
五月号のこたえ 「ナツミカン」
当選者 耶馬溪町 松田 わき子 様

クイズの正解者の中から抽選で一名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるってご応募ください。
当選者のお名前は次号で発表させていただきます。
応募締切は二〇一六年六月二十日(必着)です。

- ① クイズのこたえ 数字の合計
- ② 住所・氏名・電話番号
- ③ 下郷農協へのご意見ご要望など

以上をご記入の上、ハガキの方は〒八七一一〇四三一
大分県中津市耶馬溪町大字大島二一五-四
下郷農協 企画部 宛
Faxの方は〇九七九-五六一二八八九
*個人情報是他社への開示は一切しません。当選者のみ紙面で公表させていただきます。

五月号のこたえ
⑦+①=8
当選者
福岡市 飯田 久代 様
農協商品をお届けします。
おめでとうございます。

2	7	9	8	3	5	4	6	1
4	6	8	1	2	9	7	5	3
5	3	1	7	4	6	9	2	8
6	9	2	5	8	7	3	1	4
7	5	4	3	1	2	8	9	6
1	8	3	9	6	4	5	7	2
9	4	6	2	5	8	1	3	7
3	2	5	4	7	1	6	8	9
8	1	7	6	9	3	2	4	5

数独 (すうどく)

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ?

《数独のルール》
① 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
② タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

2			4	9				
8		1					3	
			7			1		
		5			3		2	
1								4
	6		5			7		
		3			5			
	5					4		6
			2	1				3

解答は次号で

